

# 第17回

# 日本トラウマティック・ストレス学会 プレングレス

2018年6月8日 金曜日

13時半開始

(プログラムにより終了時刻が異なります)

場所 大分県別府市内

申し込みは大会ホームページより

<http://www.jstss17.com>

## テーマ

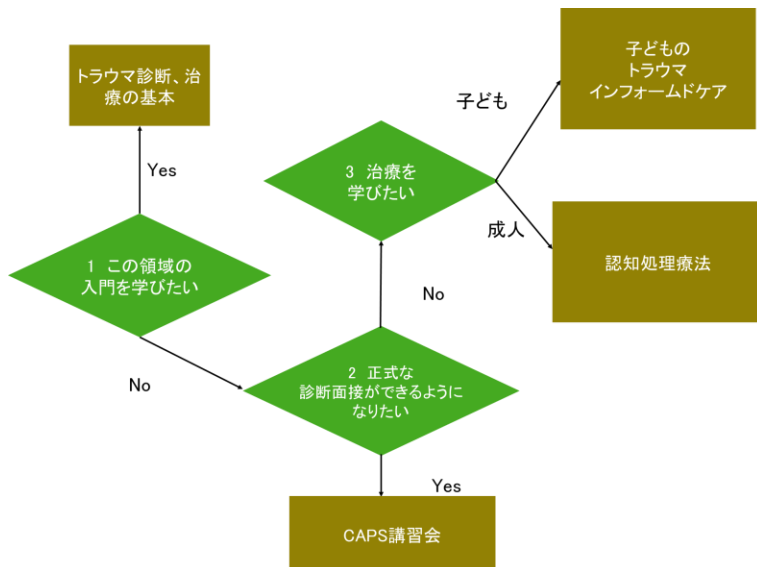
1. PTSD臨床診断面接尺度 (CAPS)
2. こどものトラウマインフォームド・ケア
3. 認知処理療法 (CPT)
4. トラウマ診断・治療の基本

1-3は、臨床心理士の継続研修に関する実績 (ポイント) として申請予定

午前中に別府地獄めぐり観光できます  
ホームページ(ニュースレター)をチェック!



# プレコングレスの選び方



No.	タイトル・時刻・講師・対象人数	内容	参加資格	参加費
1	PTSD臨床診断面接尺度 (CAPS)講習会 13:30-18:30 (5時間) 加藤 寛 (兵庫県こころのケアセンター) 100名	CAPSは現在もっとも制度の高いPTSD診断用構造化面接尺度です。尺度の解説やトレーニングビデオ, ロールプレイ等によりCAPS面接を学びます。終了後トレーニングDVDを配布します。	医師, 心理職, 精神保健福祉士, 看護師, 保健師などで, 臨床経験が2年以上あり, DSM-IV およびDSM-5のPTSD診断基準について知識のある方	会員 10,000円 非会員 15,000円
2	子どものトラウマインフォームド・ケア ~TF-CBTの原理を生かして~ 13:30-18:30 (5時間) 亀岡 智美 (兵庫県こころのケアセンター) 50名	近年注目されている、子どものトラウマ領域において、トラウマや逆境体験を明らかにした上で支援を行う「トラウマインフォームド・ケア」について、子どものトラウマに焦点化した認知行動療法であるTF-CBTの原理を生かして学びます。	医師, 心理職, 精神保健福祉士, 看護師, 保健師, 保育士, 教職員, 臨床心理や福祉を学ぶ学生など, 相談や支援業務に関わる方	会員 3,000円 非会員 5,000円
3	トラウマへの認知処理療法 (CPT) 13:30-18:30 (5時間) 堀越 勝 (国立精神・神経医療研究センター認知行動療法センター) 50名	認知処理療法(Cognitive Processing Therapy : CPT)は, エビデンスが確立されている心的外傷後ストレス障害に対する認知行動療法の一つです。認知処理療法に必要な理論や臨床上での実施法を学びます。	医師, 心理職, 精神保健福祉士, 看護師, 保健師, 教職員, 臨床心理や福祉を学ぶ学生など, 相談や支援業務に関わる方	会員 3,000円 非会員 5,000円
4	トラウマ診断・治療の基本 <b>13:30-15:30</b> <b>(2時間)</b> 大江 美佐里 (久留米大学) 100名	心的外傷後ストレス障害 (PTSD) をはじめとした「心的外傷およびストレス因関連障害群」の診断, そして薬物療法や心理療法による治療について基本を学びます。 この分野について初めて学ぶ方向けです。(臨床心理士のポイント申請対象ではありません)	医師, 心理職, 精神保健福祉士, 看護師, 保健師, 教職員, 保育士, 臨床心理や福祉を学ぶ学生など, 相談や支援業務に関わる方	会員 1,000円 非会員 1,000円